



## 阪神大震災—広大から救援へ

一月十七日(火)午前五時四十六分頃、淡路島北部を震源地とする「兵庫県南部地震」が発生、都市機能が集中した神戸など阪神間に甚大な被害を与えた。

人的被害は死者が五千人を超えるなど、戦災を除くと、谷崎潤一郎の小説「細雪」にも描かれている昭和十三年の神戸大水害以来の天災である。

本学学生のうち、被災地の兵庫県を含む近畿地区二府五県の出身者は約一五%を占めているとみられ(広島大学総覧一九九四)から、学生や教職員の家族や友人・知人の安否が気遣われる。

また、被災地への支援の動きも活発化し、日本赤十字学生奉仕団が街頭募金に繰り出し、医学部附属病院では県立広島病院との緊急医療チームの編成が整い、待機体制に入るとともに、十九日には、非常食、水など救援物資を満載したワゴン車二台が、神戸大学医学部附属病院に向かって出発した。

さらに、二十三日には、西村学生部長を隊長にした救援隊(学生部長、学生課長、学生十五名、医師二名、看護婦二名の二十一名で構成)が、生物生産学部附属練習船「豊潮丸」に乗船し、神戸大学医学部附属病院や避難所となっている神戸商船大学に向けて出航した。一方、陸路により、医薬品を神戸市災害対策本部へ、医療材料を鐘紡記念病院へ搬送した。

二十五日には、神戸大学や神戸大学医学部附属病院に向けて、森田経理部長ほか職員八名が派遣されるとともに、追加の救援物資(10トントラック一台分)が搬送された。

被災により修学困難となった学生には、日本育英会の奨学金の災害採用や授業料免除などの対応がなされる模様。

▲神戸市外大の松崎教官らが撮影した神戸市長田区の惨状

(写真はINTERNET経由でHINETが取り出したもの—原爆投下時の広島を思わせる)

## 西条キャンパスの郵便番号が変わります

西条キャンパスを含む西条町一円の郵便番号が、来たる三月二十日から、従来の「七二四」から「七三九」に変更になる予定。

この変更は、住民の増加に伴う郵便量の増大に伴うもので、従来の福山中郵便局経由から広島中央郵便局経由に変更になったため、広島市内内から発送の郵便物については時間短縮が望めそう。

高屋町一円についても「七三九一二」に変更予定であるが、八本松町については従来どおり。

## 平成七年度第一学期的学生を募集—放送大学の

教養学部を置く正規の大学(通信制大学)として設置された放送大学では、平成七年度第一学期的学生を募集している。

授業は、東千田キャンパス内にある「広島地域学習センター」で視聴できる。土曜日、日曜日の視聴も可能で、午前十時から午後七時三十分まで視聴が可能(月曜日は休校日)。

第一学期の出願期間は二月十五日(火)まで、第二学期の出願期間は、七月十五日から八月十五日までとなっている。

なお、詳細については、左記に照会のこと。照会先

放送大学広島地域学習センター  
電話〇八二(二四七)四〇三〇(直通)

## 附属小、国際家族年にちなんだ国際描画コンテストで入賞

一九九四年の国際家族年を記念して開催された国際描画コンテストで、去る十一月二十九日、附属小五年の山崎 茜さん、平野悠太君、別所香子さんの三名と、三年の渡辺典子さんが優秀賞を受賞した。

このコンテストは、オランダのロイヤル・ティ

ケラー・マツカム陶器会社の四百周年記念事業として計画され、ユネスコオランダ国内委員会とバリのユネスコ本部との緊密な連携のもと実施されたもので、世界三十五か国二千人の参加作品の中から最優秀賞三点と優秀賞九十六点の作品が選ばれた。

これらの入賞作品は、オランダのプロ職人によって陶器に絵付け、焼成され、残されている。

## 広島大学

### whoisサービスについて

総合情報処理センターでは、学内の教職員を対象とした検索サービスを行っている。このサービスは、氏名、性別、所属、係、講座、学科名、官名、職種、内線番号、電子メールアドレスを利用者がwhoisコマンドで検索できるものである。

現在は、そのサービス範囲を学内に限定しているが、将来は学外の研究者からの利用も可能にする。

## 法学部

### 「教育研究活動報告書」を公表

去る十二月、法学部では、自己点検・評価の結果を「教育研究活動報告書」として取りまとめ、公表した。装丁はA判で二四五頁、三五〇部印刷された。

構成は、教育・研究活動状況、学部の管理運営と組織、年次統計項目及び関係資料の三部構成となっている。

特に、八十頁にわたって教官の個人別研究活動一覧が掲載されており、また、教官ごとの授業計画(シラバス)も掲載されている。

## 電子メールアドレスの公開について

平成6年4月から広島大学情報ネットワークシステム(HINET)の運用が開始されたことに伴い、ネットワークを利用して電子メールアドレス情報を公開しています。

新規に電子メールアドレスを取得され公開を希望される方は、下記の「電子メールアドレス公開要領」により提出してください。

### 電子メールアドレス公開要領

#### 1 電子メールアドレス提出方法

(1)次の内容を電子メールで送信してください(電子メールに限る)。

個人番号：電子メールアドレス：氏名

(2)メール送信先

hinet-apply@hiroshima-u.ac.jp (Subject: は不要)

(注意)

- ①行頭から、個人番号、コロン、電子メールアドレス、コロン、氏名を入力してください。
- ②メールは自動処理されます。必要な情報のみをメールの先頭から入力してください(挨拶文等は入れないでください)。
- ③英数字・記号は、半角で入力してください。
- ④氏名の姓と名の間には半角のスペースを入れてください。

#### 2 確認及び検索

メールを送信いただいた後入力項目を確認していただくため、1週間以内に各個人あてのメールへ、入力された情報を送信します。その際に検索方法も併せて送信します。

確認のメールが届かない場合は、総合情報処理センター(内線6254)へご連絡ください。